

連合 2018 平和行動 in 広島 平和の尊さを訴え続けるために

JREユニオンは、8月5～6日、JR連合の仲間、JR西労組を中心とした加盟各単組の参加者ら総勢40名とともに「連合2018 平和行動 in 広島」に参加した。参加した三瓶中央執行委員は、「平和をつなぐ連帯の大切さ、平和の尊さをあらためて実感することができた」と、多くの仲間と心をひとつにした2日間の報告を寄せた。



1日目は、「原爆ドーム」を含む、広島平和記念公園や慰霊碑をめぐる「ピースウォーク」に参加し、動員学徒慰霊塔・原爆の子の像・原爆死没者慰霊碑（広島平和都市記念碑）・被爆したアオギリの木などを見学した。その後「連合2018 平和ヒロシマ集会」に参加するため「広島県立広島産業会館」に移動し、会場のステージに千羽鶴を納め、各種平和行動などの報告をいただいた。



1日目終了後の懇親会では、JR西労組各地本の自己紹介や、平和行動に関する思いなどが挨拶された。イーストユニオンからは、今回の豪雨災害に対するお見舞いと、これまでのご支援への御礼、現在のJR東日本を取り巻く情勢等を報告するとともに、組織拡大こそが多くの支援に応える唯一無二のものであるとの決意を併せて挨拶した。



2日目、8月6日は、「平和記念式典」に参加し、原爆投下の8時15分に式典参加者全員で「黙祷」を捧げた。その後、場所を移し「国鉄原爆死没者慰霊式」に出席した。

企画実行に際して、JR連合、JR西労組広島地本の松原委員長をはじめとした関係者皆様に感謝を申し上げます。



人類共通の願い！「核兵器廃絶と世界恒久平和」の実現を！